



第2回

みんな集まれ!

わくわく生活検討会

平成 28 年 3 月に行われた生活検討会。中東遠圏域で生活していくという「わくわく」「どきどき」について語り合いました。今回、場所を袋井特別支援学校に移し、第 2 回の生活検討会を開催する事になりました。第 1 回の内容を徹底的に話し合い、導き出された今回のテーマ。

それはズバリ! 「つながり」。

当事者の方、福祉、教育、医療、行政…様々なつながりの中、「この地域の医療とつながろう」をメインテーマとして、パネルディスカッション形式で話し合います!

当事者の方も楽しめるイベントも計画中!

今年も、ご本人、ご兄弟姉妹、ご両親と一緒にの参加大歓迎!

多数の皆様のご参加をお待ちしています!

日時:平成 29 年 3 月 5 日(日) 13:00~16:00(12:30~受付)

場所: 袋井特別支援学校(袋井市高尾2753-1)



13:00~ オープニング~DE・A・I~

何が起こるかお楽しみ!?支援者が考えるつながりの一端をご覧ください!

13:10~ パネルディスカッション「この地域で、医療とつながろう」

遠方に主治医の方がいて、地域の医療とつながりがうすかったり、訪看さんやリハビリ等、医療資源との関わりが少なかったりしませんか?!敷居が高いと思われる医療資源。でも、実は気さくなお付き合いが出来るかも。今日はそんなお付き合いの第一歩。医療の視点から、福祉の視点から、教育の視点から、行政の視点から…本音のトークを展開しちゃいます!?

※ 気になるパネラー・コーディネーターは、裏面をご参照ください!

14:30~ 休憩・トーク用紙記入

14:50~ 知り合いタイム! ~TSU・NA・GA・RI~

そこのあなた!近くのキミ!せっかくです、知り合っちゃいましょう!

15:00~ 会場トーク「この際だ、言えること言っちゃおう、聞きたいこと聞いちゃおう!」

様々な方が一堂に会するこの場だからこそ言えること、聞いて欲しいこと、ありませんか? いいんです、言っちゃいましょう!言い合える関係こそ大切です!

16:00 閉会

当事者の方も、ご家族も、わくわく満載の一日にしちゃいましょう!

会場準備の都合で、事前申込とさせていただきます。別紙申込用紙にご記入の上、2月13日(月)までにお申込みください!

(でも…当日の飛び込み参加も歓迎です!申し込みされてのキャンセルもお受けします。)

お問い合わせ先:

はまぼう(担当:高橋)

TEL:0538-58-2362 FAX:0538-58-2364

Email: hamabou4396@sirius.ocn.ne.jp

ぴのほーぷ(担当:松下)

TEL:0537-29-5858 FAX:0537-23-8100

Email: pinohope@feel.ocn.ne.jp

パネラー、コーディネーターの方々を紹介します!

白井 眞美先生(コーディネーター)

磐田市立総合病院小児科医、中東遠圏域自立支援協議会重心部会部会長

総合病院の小児科医として様々な状態像の方を診察され、ご家族との「つながり」を大切にされてきた白井先生。重症心身障がいの方が過ごしやすい中東遠圏域を作っていく為、今日も活躍されています。

松田 真和先生

あかっちクリニック Dr.

菊川市、そして森町で実践され、成果をあげている「家庭医」。地域に根ざし、縦割りになりがちな診察科を横断し、まさに縦横無尽の活躍が期待されています。では、今の実践で重症心身障がいを捉えてみると?ここでしか聞けない地域生活のヒントが聞ける、かも。

名倉 達也先生

掛川東病院リハビリ室長

東遠地域には、障がいの方のリハビリを行える病院が長年ありませんでした。ご家族の積年の願いに応え、障がいの方のリハビリを積極的に受けている病院、それが掛川東病院です。リハビリ室長として大活躍の名倉先生。長年の経験と豊富な話術に引き込まれます。

長瀬 由美さん

訪問看護ステーションいわた所長

訪問看護。「どんな利用方法があるのかなあ?」と考えるサービスの一つです。でも、実際はすごく敷居が低く、相談・助言も的確なんです。そんな訪看のセンター長さん。そして重症心身障がいの方を対象にした試みを実践されている、頼れる看護師さんです。

福井 達哉先生

静岡県立袋井特別支援学校 校長

言わずと知れた?袋井特支の校長先生。知肢併設の支援学校としての歴史があるからこそ、医療やご家族、福祉とのつながりの重要性、そしてきっと課題もよくご存じ。教育の視点から紡ぎだされる珠玉の一言を聞き逃さないでくださいね!

伊藤 流美子さん

はまぼう・あにまあと 相談支援専門員

中遠地域で、重症心身障がいの方の日中を支える看護師さんとして活躍された伊藤さん。今はその豊富な経験を活かし、相談支援専門員として生活をつなげています。現場を知り、医療を知り、つながりを活かしている伊藤さんのトークにちゅうも〜く!

鈴木 紀子さん

東遠学園組合 こども発達センターめばえ 相談支援専門員

東遠地域で療育といえば、めばえさん・みなみめばえさん。そういう共通認識が出来る程、地域のシステムに溶け込んだ療育を進められています。自立支援協議会の中でも大活躍。もちろん、重症心身障がいの方の療育でも…今日は、相談員という視点で語ってもらいましょうか!

八木 敬子さん

菊川市福祉課、東遠地域自立支援協議会重心部会事務局

東遠地域の重心部会の前身、医療的ケアワーキンググループの時から重心部会の事務局を続けられてきた菊川市さん。支給決定、制度の改善という視点でも行政の方の理解は欠かせません。じゃあ、どうすれば行政の方は理解しやすいのかなあ。そのコツ、教えてください!